

予 算 要 求 資 料

令和8年度当初予算

支出科目 款：警察費 項：警察管理費 目：警察施設費

事業名 交番等建設費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

警察本部 総務室 装備施設課 電話番号：058-271-2424(内2264)

E-mail：c18868@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 243,119 千円 (前年度予算額： 218,784 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	218,784	0	0	0	0	0	0	172,900	45,884
要求額	243,119	0	0	0	0	0	0	196,400	46,719
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

県下に配置する交番・駐在所208施設のうち、機能不備（相談室、外来者トイレ、女性仮眠室、女性トイレ）、敷地不足、位置不適、建物の老朽化等の問題を抱える施設の計画的な改築整備が必要である。また、廃止となった駐在所等施設を計画的に解体していく必要がある。

(2) 事業内容

- 平田交番の改築工事（海津警察署管内）
- 白鳥交番改築工事の設計（郡上警察署管内）
- （仮称）高山北部交番新築工事の設計（高山警察署管内）
- 明宝警察官駐在所改築工事の設計（郡上警察署管内）
- 池田警察官駐在所の解体（多治見警察署管内）
- 小熊警察官駐在所の解体（岐阜羽島警察署管内）
- 上多度警察官駐在所の解体（養老警察署管内）
- 墨俣警察官駐在所の解体（大垣警察署管内）
- 西和良警察官駐在所の解体（郡上警察署管内）
- 下米田警察官駐在所の解体（加茂警察署管内）
- 笠置警察官駐在所の解体（恵那警察署管内）
- 多治見警察署副署長公舎の解体（多治見警察署管内）
- 各務原警察署署長公舎の解体（各務原警察署管内）
- 各務原警察署副署長公舎の解体（各務原警察署管内）

(3) 県負担・補助率の考え方

機能不備、老朽化等に伴う地域の安全を守る交番や駐在所の整備事業であり、県負担は妥当である。

(4) 類似事業の有無

無し

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
需用費	2,117	建設事務費、新交番等に必要な事務用品の購入
役務費	1,692	建築確認手数料、省エネ適合判定手数料、測量手数料
委託料	39,083	工事設計委託料、工事監理委託料、地盤調査委託料
工事請負費	199,705	建設工事費
備品購入費	522	新交番等に必要な事務用備品の購入
合計	243,119	

決定額の考え方

--

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

管内情勢や施設を取り巻く環境変化に伴い、施設に求められるニーズに対応できず、機能不備により地域住民の利便性や建物の老朽化により執務環境が著しく低下した交番や駐在所について計画的に整備する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

交番、駐在所等の改築整備の事業であり、目標値や指標の設定は困難である。

（これまでの取組内容と成果）

令和 4 年度	工事：七郷交番（岐阜北警察署）、南濃交番（海津警察署） 池田交番（揖斐警察署）、土岐津交番（多治見警察署） 神坂警察官駐在所（中津川警察署） 設計：岩野田交番（岐阜北警察署）、鵜沼西交番（各務原警察署） 蘇原交番（各務原警察署）、蛭川警察官駐在所（中津川警察署） 中野方警察官駐在所（恵那警察署）
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和 5 年度	工事：岩野田交番（岐阜北警察署）、鵜沼西交番（各務原警察署） 蘇原交番（各務原警察署）、蛭川警察官駐在所（中津川警察署） 中野方警察官駐在所（恵那警察署） 設計：三城交番（大垣警察署）、美濃交番（関警察署） 多芸警察官駐在所（養老警察署） 美濃和紙の里会館前警察官駐在所（関警察署）
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和 6 年度	工事：三城交番（大垣警察署）、美濃交番（関警察署） 多芸警察官駐在所（養老警察署） 美濃和紙の里会館前警察官駐在所（関警察署） 設計：和良警察官駐在所（郡上警察署）、鷹狩警察官駐在所（飛騨警察署）
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない</p>	
(評価) 3	<p>施設を取り巻く様々な環境の変化に伴う機能不備や老朽化により地域住民及び勤務員の利便性が著しく低下している交番・駐在所が多数存在しているところ、建て替えが求められている交番・駐在所を計画的に整備していく必要がある。</p>
<p>・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3 : 期待以上の成果あり 2 : 期待どおりの成果あり 1 : 期待どおりの成果が得られていない 0 : ほとんど成果が得られていない</p>	
(評価) 2	<p>地域に必要とされる現有の交番・駐在所の更新整備であり、有効性は高い。</p>
<p>・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) 2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている</p>	
(評価) 2	<p>地域事情に合わせて県民の求める必要な機能を確保するため、効率的な設計を行っている。</p>

(今後の課題)

<p>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 県内には208か所の交番・駐在所があり、これらの改築整備にあたっては、総合的に検討を行いつつ、計画的に進めていかななくてはならない。</p>
--

(次年度の方向性)

<p>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 建築年次、施設を取り巻く著しい環境変化による位置不適や著しい老朽破損、財政負担の平準化などについて総合的に検討を行うとともに、整備計画を策定し、計画的な改築を行っていく。</p>
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課</p>	
<p>組み合わせる理由 や期待する効果 など</p>	